



**白樺教育館
新館落成7周年**
2011. 1. 30

白樺の教育 —ソクラテス教室— 1976~2011

ほんらいの勉強は、自分の頭を悩ませて、「うん、なるほど」と納得を得ることです。点数競争ではありません。

受験第一の勉強では、知ること・考えることの楽しさが得られず、納得＝意味了解の喜びとは縁がなくなりますが、それでは「私」を活かせず、一生の損としか言えないでしょう。

「優れた知」のために必要なのは、自分の経験につき、自分で見、調べ、想い、考える学習です。ソクラテス教室では、35年の豊富な経験をもつタケセン(武田康弘)が、「納得したい人」を親身にサポートしています。

小学生～大学生のみなさん、美しく充実した設備をもつ『白樺教育館』で、関心を広げる勉強を共にしてみませんか。「心身全体による会得」ができるようになると、頭はどんどん回り始めます。「心と頭の幹を強くする知」は、自立した豊かな人間になるために何よりも大切です。

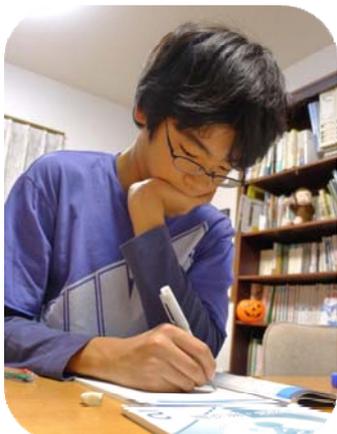
武田康弘のプロフィール

1952年 東京・神田生まれ。
白樺教育館・館長。白樺文学館・初代館長。哲学者。

*最近2年間の主な活動:

2009年～2010年、参議院「行政監視委員会」の客員調査員に任命され、国会所属の官僚に哲学の講義を行う。2010年、中央学院大学で「哲学のすすめ」、東洋大学大学院で「公共の哲学」を講義。金泰昌・武田康弘の「哲学往復書簡30回」が東京大学出版会より刊行—『ともに公共哲学する』(2010年8月初版)。





「問い」をよろこぶと、強い頭が育つ。

幼い子ほど、なぜ、どうして、とうるさいくらいに問いを發します。

そのとき、どういう態度を親や教師がとるかで、子どもの未来は大きく変わります。子どもは、なぜ、と意味を問うているのです。ただの知識・事実ではなく、それにはどんな意味があるのかを知りたいのです。

何より大切なのは、その問いに対して、親や教師と一緒に考えようとする事です。答えられなくてよいのです。「不思議だね」「なぜだろう」と一緒に考えようとする態度が、優れた頭、芯の強い頭をつくる条件です。

むやみに「もの」を与えるのと同じように、羅列的な知識・事実を与えると「表層的な知」しか持てない弱い頭になってしまいます。大人が子どもの質問をよろこび、わけと一緒に考える、それが「意味論＝本質論」としての強い知をつくるのです。

年を重ねても「問答」する人として生きられたら楽しいはず、わたしはそう思っています。(Takeda)



写真は、2010年～2011年

情報化された知 と 心身全体での会得

活字・音声・映像の溢れるような情報の中で、私たち現代人は、〈情報化された知〉と〈心身全体での会得〉との相違をあまり自覚しなくなっているようです。

このことが、子どもたちの教育の場において深刻な問題を生みだしています。

現代は、受験主義の手法が支配しているために、なまの直接経験をもつ余裕がなく、記号や観念の操作が優先されます。しかし、〈五感〉を使つての認識や試行錯誤がおろそかになると、現実と観念が遊離する結果、自分の力で「意味をつかむ」ことが出来なくなります。

「心身全体による会得」という知の方法を身につけないと、当否を確かめる最終の根拠である内在が希薄化し、生き生きとした現実感が消えるのです。これは、実に恐ろしい現代の病と言えましょう。

(Takeda)



2010年8月・第34回式根島キャンプ



2010年5月・奥多摩ハイキング



子育て・教育の基本は、 心身全体による愛です。

お母様、お父様、すでにご経験の通り、子育て・教育の基本とは、文字通りの触れ合い、だっこしたり、おんぶしたり、ふざけあったり、また、心のこもった視線や感情の豊かな抑揚のある言葉で接すること。ひとことで言えば、心身全体による愛です。

いうまでもなく、理屈以前の楽しい触れ合いがなければ、健全な心をもつ人間は育ちません。愛情とは、心身全体によるもので、子どもが自分を心底「肯定」できるのは、全身で愛されているという実感のみです。愛されて育つ子は、他者をよく受け入れ・愛することができます。

もしも、子どもを「言葉」だけで教育できている方がおられるなら、それは明らかに間違いです。子どもが著しい適応障害を起こすのは、「理性」の不足ではなく「愛」の不足によるからです。心身全体による愛は、人間のさまざまな営みを「よい」ものにするための基本条件なのです。(Takeda)

CLASS (武田康弘による)

小学クラス 月火木金から2回(1回も可)選択。算数と国語を中心に学習全般。
標準4名(最大5名)
(1)4:10p.m.~5:25p.m. (2)5:40p.m.~6:55p.m.

中学クラス 月木 火金。週2回が標準ですが、1回も可。数学中心に学習全般。
標準4名(最大5名) 7:40p.m.~9:30p.m.

高校・大学クラス 土曜日 4:10p.m.~7:30p.m. 感受と想像の力を拓ける
ことを基盤に、読解力、思考力、判断力、対話力、作文力などの
「主観性の知」を鍛えます。 社会人の参加も可。

社会人の集いには、「保護者の談話会」「楽しい哲学の会」と、鎌ヶ谷市・中央公民館
での「とわの会」があります。

(☆土曜日の夜は、屋上に設置した大口径反射望遠鏡による天体観望会と天文夜話)

費用

- ★ 入会金 5000円
(兄、姉が入会している場合は無料)
- ★ 月謝 (兄、姉が入会している場合は2000円減額。
週1回の場合は1000円減額)
 - ☆小学クラス 週2回.....9000円
週1回.....5500円
 - ☆中学クラス 週2回.....11000円
週1回.....8000円
 - ☆高校大学クラス 週1回.....8000円
(大学生・社会人は、4000円)



- ★ 半年会費・教材費 6000円(兄、姉が入会している場合は半額)

(本案内書の写真は、すべて2010年~2011年のもの。撮影者は、武田康弘・西山裕天・古林治)

白樺教育館 我孫子市 寿 1-20-1 04-7184-9392

Eメール info@shirakaba.gr.jp ホームページ-白樺教育館

我孫子市「寿保育園」通用門前

